

3 実績報告書 別紙（別記様式第9号関係）

別紙（別記様式第9号関係）

申請者名 南信州地域会

事業名	〇〇を活用した地域振興事業	
事業区分	主となる区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
	関連する区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト / ハード / ソフト・ハード	
重点支援対象事業	<input checked="" type="checkbox"/> 「事業タイプの区分に〇をしていますか？ （またはリストから選択）	
実施箇所	南信州地域一円	
実施期間	事業開始年月日	令和7年 7月1日
	事業終了年月日	令和8年 2月28日
事業概要	①事業目的 A市とB町とC村にはいずれも観光資源も豊富にあり、商店街や街並みの賑わいが失われつつあり、高齢化等により、活動の継続が難しくなってきたため、各市町村の団体が連携することで、活動の基盤を強化し、地域の賑わいを取り戻すための取組を行った。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 「事業概要」の記載内容は、既に実施した内容として記載されていますか？（文章が過去形になっていますか？）	
事業概要	②事業内容（モデル的で発展性のある事業である理由についても記載） 1 ※新基準Aにより交わって事業を実施するとして記載 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容は、計画書に沿って、過去形で記載してください。また、記載例を参考に、できるだけ箇条書きで簡潔明瞭に記載してください。	
	1.〇〇活動協議会の発足 時期：令和7年7月〇日 場所：A市〇〇〇 参加者：A市、B町、C村でそれぞれ活動してきた団体（計約〇人） 結果：今後、連携していくこと、活動の方向性を確認し、〇〇活動協議会が発足することとなった。これまでそれぞれ行ってきた活動の共有し、連携した観光振興活動の検討も行った。	
事業概要	2.3市町村の〇〇を活用したデジタルスタ 時期：令和7年10月〇日～〇日 場所：各市町村の〇〇等 結果：3市町村の〇〇や商店街を巡るデジタルスタ 参加者には〇〇の保全活動等の体験してもらった、また来たいという声があり高評価であった。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施日、場所、参加者数等を記入してください。（様式内におさまらない場合は任意様式の添付も可） <input checked="" type="checkbox"/> 実施した結果（計画と比べてどうだったのか、等）も記載してください。	

○モデル的で発展性のある事業である理由

・これまでそれぞれの団体で実施してきた取組を連携して実施することにより、体制が強化され、個々の団体で懸念事項であった人材不足等を補い合い、取組の継続性を高まった。

・それぞれの地域の〇〇等を作り、連携した地域全体の観光目標)に
✓「事業計画書」で設定した事業効果(数値)に応じた結果が記載されていますか?

③事業効果(可能な限り数値化すること)

- ・保全活動への参加者の増:令和7年度実績〇人(令和6年度実績〇人)
- ・デジタルスタンプラリーの参加者 〇人

④広報表示(長野県 地域発 元気づくり支援金事業である旨の表示)

・イベント周知用のチラシ、ポスター等に「長野県地域発元気づくり支援金活用事業」と記載。

⑤特記事項(合意形成、諸手続、住民の参画等、特に説明すべき事項を記載)

- ・今後は地元企業からの協賛を得ることなど、資金面でも活動の強化を図りたい。また、来年度は〇〇に愛着を持ってくれた地域外の方が参加できるファンクラブの立ち上げなども検討中。
- ・2050 ゼロカーボンに向けたプラスワンアクション
デジタルスタンプラリー参加者に対して、マイボトルの持参を呼びかけた。

✓2050 ゼロカーボンに向けたプラスワンアクションの実施について特記事項に記載してください。

別紙（別記様式第9号関係）

✓基本的には「事業計画書 別紙」の事業費内訳の内容に合わせて作成してください。

◆実施内容別事業費内訳

区分	内容	積算（説明）	事業費 a	対象経費 b	補助率	支援金基本額 c (b × 補助率)	
ソフト事業	協議会の発足	印刷代	@○円 × ○枚	25,000 円	25,000 円		
		使用料	@○円 × 2回	20,000 円	20,000 円		
		交流会 飲食費	@○円 × ○人	200,000 円	円		
	デジタルスタンプラリー	システム 使用料	@○円	600,000 円	600,000 円		
		広告費用	@○円（詳細別紙）	200,000 円	200,000 円		
		景品代	@○円 × ○個	90,500 円	90,500 円		
小 計			1,35,500 円	935,500 円	3/4	701,000 円	
ハード事業							
	小 計					2/3	0
合 計			(A) 1,135,500 円	(B) 935,500 円		(C) 701,000 円	

なお、支出項目が多岐に渡り、上記「実施内容別事業費内訳」に記載が難しい場合は、下記のように「別添のとおり」とし、エクセル等任意の様式で提出することも可能です(記載を簡略化することなく、「実施内容別事業費内訳」にある項目は必ず記載してください)。

◆実施内容別事業費内訳

区分	内容	積算(説明)	事業費 a	対象経費 b	補助率	支援金基本額 c (b×補助率)
						円
別添のとおり						円
合 計						

◆特定財源内訳

特定財源	説明	金額
地方債		円
分担金・負担金・寄付金	交流会参加者負担金	200,000 円
事業収入		円
助成金	花いっぱい財団より	100,000 円
補助金	補助金名：飯田市〇〇補助金	200,000 円
合 計		(D) 500,000 円

◆支援金充当額

市町村等	総事業費 A 円	対象経費 B 円	支援金基本額 C 円	支援金充当額 円
公共的団体等	2,874,000 円	特定財源 D 500,000 円	自己財源 E (A-D) 2,374,000 円	支援金充当額 (CとEのいずれか少ない額) 1,996,000 円

✓ 「市町村等」と「公共的団体等」の区分を間違えて入力していませんか？